

令和3年度第1回理事会議事録要旨

一般社団法人日本機械土工協会

1 開会の日時および場所

日 時 令和3年5月25日(火)
13:30~14:30
場 所 ホテルラングウッド・5F「光の間」

2 理事の現在数及び出席者数

理事現在数 18名 本人出席者数 15名
代理出席者数 1名
委任出席者数 2名

3 出席・欠席者(代)代理出席、(委)委任状、(欠)欠席、)

(理事)山梨 敏幸、大崎 精一郎、堤 節夫、
谷口 賢治、保坂 益男、宮本 茂、
飯島 裕幸、丸山 英彦、玉石 修介、
宮内 光則、小原 朗、(委)石黒 靖
規、田岡 正明、(代)土屋 眞琴
梅原 義隆、城 芳幸、尾木 正明(委)
内田 勝士

次の理事は、Web会議システム(インターネット回線を使用した音声と映像を伝達するシステム)により、次の場所で参加した。

堤 節夫(水谷建設(株)本社)、谷口 賢治(岸本建設(株)本社)、宮本 茂(株)宮本組本社)、飯島 裕幸(大東工業(株)本社)、丸山 英彦(日起建設(株)本社)、玉石 修介(玉石重機(株)本社)、宮内 光則(日重建設(株)本社)、小原 朗(創和建設(株)本社)、田岡 正明(向井建設(株)本社)、梅原 義隆(株)静岡西部建設本社)、尾木 正明(尾木建設(株)本社)

(監事)天野 勝敏、一井 保

(評議員)山本 和与利、(W)田中 雅博、(W)上武 敏一

(委員長) (W)谷口 賢治(総務委員会)
細川 潤一郎(合理化委員会)
(W)玉石 修介(技術委員会)
大崎 精一郎(労働安全委員会)
(部会長) (W)坂野 功司(青年部会)
(W)水谷 幸子(女性部会)

※(W)はWEB出席を表す。



4 開会次第

1 開会の辞

保坂常務理事が「令和3年度第1回理事会」の開会を宣した。

2 会長挨拶

議事に先立って、山梨会長は出席者に、出席に対する謝辞を告げたあと、次の旨の挨拶があった。

「本日は、理事会終了後に総会が開催される。理事会から長時間となるが、ご審議の程、よろしくお願ひ申し上げます。また、理事会については、限られた時間の中での審議となるため、進行にあたってはご協力をお願ひ申し上げます。

この後の総会においても挨拶を申し上げますため、簡単ではあるが以上で挨拶とさせていただきます。」と挨拶した。

3 理事会成立宣言

(議長就任)

定款第32条1項に基づき、山梨会長が議長席に就き議事に入る旨を宣した。

(理事会成立宣言)

続いて議長から、事務局に本理事会の理事の出席状況の報告が求められた。

保坂常務理事から「理事総数18名中、本日の本人出席理事数は15名、代理出席1名、委任状2名であり、定款第33条1項の規定を満たしているため、本理事会は成立する」旨の報告があり、これを受けて議長が「本理事会の成立」を宣した。

4 議事録署名人

議長は、議事録署名人は定款により監事と定められているため、天野勝敏監事、一井保監事にお願ひしたい、と発言した。

なお、Web会議システムについて、各会場間で音声及び映像が双方向で伝わる環境となっていることを、理事会開始前に事務局が確認を行った。

5 議 事

議事の経過の要領及び議案別の議決の結果（可決、否決の別及び賛否の議決権数並びに賛成した理事の氏名及び反対した理事の氏名）は、以下のとおりである。

1 報告事項

議長から報告事項について説明を求められたため、保坂常務理事から以下の通り、配付資料に基づいて逐次説明が行われた。

(1) 令和2年度第4回理事会以降の事業経過報告について [資料 - 1]

資料 - 1「令和2年度第4回理事会以降事業経過報告」に基づき説明

令和3年3月16日に開催された令和2年度第4回技術委員会から、令和3年3月12日九州地区合理化委員会までの事業の経過を報告した（なお、詳細は協会会報『機械土工』の「協会の動き」に掲載）。

また、(一社)建設産業専門団体連合会関係、及び富士教育訓練センター関係の行事等の開催概要について報告した。

議長は、令和2年度第4回理事会以降の事業経過報告に関し、質疑を促した後、同報告事項について議場に諮ったところ、出席者全員異議なく、報告事項は了承された。

(2) 令和3年度第1回常任理事会の協議の結果について [資料 - 2]

資料 - 2「令和3年度第1回常任理事会議事録」に基づき説明

令和3年3月15日に開催された令和2年度第4回理事会において、第10回通常総会に上程する議案とその内容について、令和3年4月23日に開催される令和3年度第1回常任理事会に委任することとした。

これを受け、ホテルラングウッド・6階「彩林の間」において開催された常任理事会において審議決定された議案は以下のとおりである。

(理事会より委任された第10回通常総会の議案内容)

ア 第10通常総会に上程する議案

第1号議案 令和2年度事業報告並びに決算報告（案）承認の件

議長は、令和3年度第1回常任理事会において審議された内容を踏まえ、第10回通常総会に上程する議案に関し、出席理事に質問及び意見等を求めたところ、全理事に意義はなく承認された。

2 審議事項

(1) 第10回通常総会の運営について

資料 - 3「第10回通常総会資料、資料 - 4「第10回通常総会進行シナリオ」に基づき説明

第10回通常総会では、次第、進行シナリオに沿い、審議事項として「第1号議案令和2年度事業報告並びに決算報告承認の件」、「第2号議案構造改善計画等の決定に係る手続きの理事会委任の件」、「第3号議案補欠役員選任の件」を説明し、正会員に決議いただくこととなる。

報告事項として、令和3年3月15日に開催した令和2年度第4回理事会において審議決定された、「報告事項（理事会承認事項）令和3年度事業企画並びに予算報告の件」を報告する。

なお、今年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、功労感謝、功労表彰、永年精勤、優秀功績従事者への会長表彰の表彰式は開催しない。このため、表彰状については各企業の代表者から会長に代わり授与していただきたい旨を説明した。

議長は、第10回通常総会の運営について、各理事に質疑を促した後、同上案件を議場に諮ったところ、出席理事は全員異議なく、全会一致で可決承認した。

(2) その他

その他資料として、「足立敏之参議院議員への推薦状」に基づき説明

足立敏之参議院議員は、来る第26回参議院議員通常選挙（比例代表選）に出馬される。すでに、各建設業団体が推薦しているが、当協会としても、足立参議院議員を職域代表として推薦したい旨を説明した。

議長は、足立敏之参議院議員の第26回参議院議員通常選挙比例選出議員候補者への推薦について、各理事に質疑を促した後、同上案件を議場に諮ったところ、出席理事は全員異議なく、全会一致で可決承認した。

議長は、理事会における報告事項、審議事項は以上であり、理事会としての議事は以上とし理事会を終了したい、と発言した。

保坂常務理事は、令和3年度第1回理事会の閉会を宣した。